

# 平成29年度 当初予算案

## 主要事項説明資料

企 画 理 事

# 主要事項説明資料目次

企画理事

ページ	事業名	担当課(室)
共通 1	「海の京都」事業費	企画理事付 企画総務課 企画推進課 文化政策課 自然環境保全課 総合就業支援室 海外経済課 観光振興課 農村振興課 経営支援・担い手育成課 水産課 港湾課 交通政策課
2	「森の京都」事業費	企画理事付 企画総務課 企画推進課 スポーツ振興課 スポーツ施設整備課 自然環境保全課 総合就業支援室 産業立地課 観光振興課 農村振興課 林務課 モデルフォレスト・全国育樹祭推進課 森林保全課 交通政策課
3	「お茶の京都」事業費	企画理事付 企画総務課 企画推進課 スポーツ振興課 総合就業支援室 観光振興課 農村振興課 流通・ブランド戦略課 農産課 交通政策課
企画理事 4	みやこづくり推進事業費	企画理事付
共通 5	新・世界遺産事業費	企画理事付 文化政策課 大学政策課 ものづくり振興課 観光振興課 農産課
6	和食文化推進事業費(再掲)	企画理事付 大学政策課 ものづくり振興課 観光振興課

平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「海の京都」事業費		
予算額	841,175千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 日本の顔となる「ブランド観光地域」に向け、新たなステージへステップアップを図り、「海の京都」の持続的展開を図るため、新たな観光地経営の主体となるDMOを活用し、地域の総力を結集して観光地域づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○ DMOによる「海の京都」の持続的展開 <b>102,000千円</b> ・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出 ・「海の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくためのイベントの実施 等</p> <p>○ ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化 <b>692,775千円</b> ・クルーズ船寄港増を踏まえた利便性向上やおもてなし対策の推進 ・兵庫県・鳥取県等と連携した山陰海岸世界ジオパークの景観保全・地域振興 ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備 等</p> <p>○ 「海の京都」ブランドのPR <b>46,400千円</b> ・丹後王国「食のみやこ」の10次産業化等拠点づくりの推進 ・丹後とり貝や岩がき等の「海の京都」の魅力を代表する水産物の生産拡大、地域ブランド創出の推進 等</p>		
担当課・担当名	<p>①企画理事付 企画総務課 総務企画担当</p> <p>②計画推進課 計画・地域担当</p> <p>③文化政策課 企画・生涯学習担当</p> <p>④自然環境保全課 自然環境担当 自然公園担当</p> <p>総合就業支援室 京都ジョブパーク担当</p> <p>⑤海外経済課 港湾経済担当</p> <p>⑥観光振興課 観光振興担当</p> <p>⑦農村振興課 地域活性化担当</p> <p>⑧経営支援・担い手育成課 農業ビジネス担当</p> <p>⑨水産課 漁政企画担当</p> <p>⑩港湾課 建設担当</p> <p>⑪交通政策課 調整担当</p>	課・担当電話番号	<p>075-414-4529</p> <p>075-414-4336</p> <p>075-414-4347</p> <p>075-414-4217</p> <p>075-414-4378</p> <p>〃</p> <p>075-682-8913</p> <p>075-414-4844</p> <p>075-414-4841</p> <p>075-414-4906</p> <p>075-414-4912</p> <p>075-414-4992</p> <p>075-414-5303</p> <p>075-414-4360</p>

# 「海の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
<b>1 DMOによる「海の京都」の持続的展開</b>					
新	「海の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	85,000	企画理事付	①
	「海の京都クルージングフェスタ」開催事業費	「海の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくため、地域がひとつになるイベントを開催	8,000	企画理事付	①
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働観光部	⑥
<b>小 計</b>			<b>102,000</b>		
<b>2 ブランド観光地域に向けた受入基盤の強化</b>					
新	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費(国際クルーズ誘致事業費)	日本海側諸港との連携強化、京都舞鶴港の背後観光地の魅力を海外に広くアピールするとともに、地元の受入体制を強化することにより、国際クルーズの誘致を推進	26,500	商工労働観光部	⑤
	京都舞鶴港「海の京都駅(仮称)」推進事業費	クルーズ船寄港回数増を踏まえ、待合や税関等対応時の利便性向上、おもてなし機能の強化による満足度向上策の実施	232,000	建設交通部	⑩
新	「海・森の京都」を食いつくせ！フェスタ事業費(共通)	食による地域の魅力発信のため、「海・森の京都」の魅力ある食べものを京都舞鶴港第2ふ頭周辺に集めた食の大型イベントを開催し、クルーズ客船乗客をはじめ地域内外に広くPR	2,000	中丹広域振興局	②
新	クルーズ客船おもてなし誘客推進事業費	クルーズ客船乗客等に対して、港のおもてなし拠点施設での賑わいづくりのため、食・特産品・体験等のフェアの開催とおもてなしの実施	4,000	中丹広域振興局	②
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働観光部	⑥
	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部	⑦
新	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部	⑦
	地域公共交通網再構築事業費(駅再生プロジェクト推進事業)(共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部	⑪
	新・世界遺産事業費	天橋立の普遍的価値を高めるため調査研究項目を強化するとともに、地元等でのシンポジウム開催を通じて、世界遺産登録へ向けた取組を広く周知	2,000	文化スポーツ部	③
	山陰海岸世界ジオパーク推進事業費	世界ジオパーク活動のユネスコ正式事業化を踏まえ、兵庫県・鳥取県等と連携し、山陰海岸世界ジオパークの貴重な地質資源や景観の保全と、観光・ジオツーリズムなど地域振興の取組を展開	4,600	環境部	④

NO	事業名	概要	予算額	部局名
新	丹後海と星の見える丘公園整備費	自然体験活動拠点に資する施設整備の実施	4,500	環境部 ④
	「TANTANロングライド」開催支援事業費	丹後、中丹地域への観光誘客を図るため、平成29年6月に開催されるロングライド大会への参加者に対するおもてなし事業を実施	1,900	商工労働観光部 ⑥
	新たな芽吹きが結集！「丹後グルメフェスティバル」事業	新たな食を掘り起こし、DMOと連携して発信するとともに、首都圏や丹後地域で丹後の「食」をPRするグルメイベントを開催	4,000	丹後広域振興局 ②
	若者による新たな視点！隠れた魅力発掘プロジェクト事業	丹後地域ならではのスポーツ、文化の魅力を、都市部の大学生や地域住民、事業者のネットワークを活かして掘り起こし、更なる観光誘客や滞在型観光を推進	1,000	丹後広域振興局 ②
	美しい阿蘇海を未来につなぐ事業	行政、民間団体、地域住民が連携を強化して、大学生等の協力を得ながら、カキ殻の回収や資源化の取組など、持続可能な阿蘇海環境づくりを推進	3,000	丹後広域振興局 ②
	「浪漫古道」づくりと大江山万燈絵巻事業費(共通)	大江山を中心とした地域の元気づくりや観光誘客のため、大江山と天橋立をつなぐ古道復活によるトレッキングルートづくりと、地域を照らす村燈りと地域イベント「大江山万燈絵巻」の実施	2,000	中丹広域振興局 ②
	スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	中丹地域の新たな観光資源としてスポーツ・トレイルを推進するため、モンベルと連携した「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー・登山拠点化に向けた取組推進	5,000	中丹広域振興局 ②
<b>小 計</b>			<b>692,775</b>	
<b>3 「海の京都」ブランドのPR</b>				
新	「丹後王国」食と文化・観光の拠点づくり事業費	丹後王国「食のみやこ」において、食人材の育成、観光、文化発信拠点としての魅力アップ及び農業ビジネスを推進し、「農」と「観光」のクロスオーバー産業を育成	21,700	農林水産部 ⑧
	京都産水産物生産・流通拡大事業費	生食用カキの試験生産を実施するほか、養殖等の施設導入や地産地消の取組、試作品開発等を支援	24,700	農林水産部 ⑨
<b>小 計</b>			<b>46,400</b>	
<b>総 計</b>			<b>841,175</b>	

平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「森の京都」事業費		
予算額	958,630千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p><b>1 趣 旨</b>                      全国育樹祭を中核にした「森の京都博」の開催等による、地域のつながりや盛り上がりの機運をレガシーとして継承していくため、新たな観光地経営の主体となるDMOを活用し、地域の魅力を活かした、地域振興や産業振興を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○ DMOによる「森の京都」の持続的展開 <span style="float:right">77,500千円</span>                      ・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出                      ・環境に配慮した電気自動車等による新たな観光誘客の取組や、地域のつながり等を持続・発展させていくためのイベントの実施 等</p> <p>○ ポスト「森の京都博」におけるレガシーの継承と、受入基盤の強化 <span style="float:right">529,475千円</span>                      ・「森の京都博」のレガシーを継承する、地域の魅力を活かした取組や催し物の実施                      ・府民の森ひよしのリニューアルや丹波自然運動公園の整備など、「森の京都」に係る戦略拠点の整備推進によるコンテンツの強化                      ・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の推進 等</p> <p>○ 林業振興と森林文化の継承 <span style="float:right">351,655千円</span>                      ・丹波広域基幹林道の機能を活かした木材資源の供給体制の強化                      ・府内完結型の木材産業体制の構築を目指した総合対策や京の文化を支える「伝統工芸の森」の整備の実施</p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>①企画理事付                      企画総務課 総務企画担当                      ②計画推進課 計画・地域担当                      ③スポーツ振興課 国際大会等誘致担当                      ④スポーツ施設整備課 スポーツ施設担当                      ⑤自然環境保全課 自然公園担当                      総合就業支援室 京都ジョブパーク担当                      ⑥産業立地課 調整担当                      ⑦観光振興課 観光振興担当                      ⑧農村振興課 地域活性化担当                      ⑨林 務 課 企画・計画担当                      林業振興担当                      木材産業担当                      ⑩モデルフォレスト・全国育樹祭推進課                      モデルフォレスト推進担当                      森林保全課 森林土木担当                      ⑪交通政策課 整備担当</p>	<p>課・担当電話番号</p>	<p>075-414-4529                      075-414-4336                      075-414-4347                      075-414-4252                      075-414-4284                      075-414-4378                      075-682-8913                      075-414-4848                      075-414-4841                      075-414-4906                      075-414-5016                      075-414-5006                      075-414-5009                      075-414-5005                      075-414-5028                      075-414-4360</p>

# 「森の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
<b>1 DMOによる「森の京都」の持続的展開</b>					
新	「森の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	48,500	企画理事付	①
	「森の京都ハーベスト・ガラ」開催事業費	「森の京都」の取組で醸成された地域のつながりや盛り上がりの機運を、ターゲットイヤー後も、持続・発展させていくため、地域がひとつになるイベントを開催	8,000	企画理事付	①
	「新体感・森の京都」快適観光事業費	環境に配慮した超小型モビリティ(2人乗電気自動車)等と、地域の自然や文化を音声動画で紹介するアプリを整備し、「森の京都」エリアの新たな誘客システムを構築	12,000	環境部	⑤
	「もうひとつの京都」観光PR事業(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働観光部	⑦
<b>小 計</b>			<b>77,500</b>		
<b>2 ポスト「森の京都博」におけるレガシーの継承と、受入基盤の強化</b>					
新	林業「森世紀」創造戦略事業費(ポスト育樹祭開催事業費)	木材消費の拡大や森の京都エリアの魅力を発信する「京都森林文化祭(仮称)」、森を学び、体験する「森林の恵み感謝祭」、次世代を育成する「京都山キッズ交流会」を開催	10,000	農林水産部	⑩
	「京都丹波・森の文化祭」開催事業費	子どもによる地域の伝統芸能発表や、美術工芸大とのコラボによる森の芸術展、京都丹波の豊富な食材の魅力等を発信するイベントを開催	2,000	南丹広域振興局	②
	「浪漫古道」づくりと大江山万燈絵巻事業費(共通)	大江山を中心とした地域の元気づくりや観光誘客のため、大江山と天橋立をつなぐ古道復活によるトレッキングルートづくりと、地域を照らす村燈りと地域イベント「大江山万燈絵巻」の実施	2,000	中丹広域振興局	②
新	スポーツ・トレイル推進事業費(共通)	中丹地域の新たな観光資源としてスポーツ・トレイルを推進するため、モンベルと連携した「SEA TO SUMMIT」の開催と、カヌー・登山拠点化に向けた取組推進	5,000	中丹広域振興局	②
	「海・森の京都」を食いつくせ！フェスタ事業費(共通)	食による地域の魅力発信のため、「海・森の京都」の魅力ある食べものを京都舞鶴港第2ふ頭周辺に集めた食の大型イベントを開催し、クルーズ客船乗客をはじめ地域内外に広くPR	2,000	中丹広域振興局	②
	「京都丹波ジビエ」×α戦略事業費	ジビエの需要の掘り起こしと良質な供給拡大のため、メニュー開発やフェアの拡大と、認証登録制度の運用及び認証食肉処理施設の新規開設を支援	2,500	中丹広域振興局	②
新	府民の森自然共生事業費	ペットと泊まれるキャンプ場・オートキャンプ場の新設など、森の京都エリアの中核施設である府民の森ひよしのリニューアルを実施	21,000	農林水産部	⑩
	京都モデルフォレスト推進事業費	森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進	5,000	農林水産部	⑩
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働観光部	⑦
新	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部	⑧
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部	⑧

(問合せ先)

NO	事業名	概要	予算額	部局名
新	地域公共交通網再構築事業費 (駅再生プロジェクト推進事業) (共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部 ⑪
	スポーツ拠点施設充実費(丹波自然運動公園クロスカントリーコース整備)	「京都トレーニングセンター構想(案)」に基づく、丹波自然運動公園における計画的施設整備	74,700	文化スポーツ部 ④
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(京都丹波トライアスロン大会開催負担金)	京都丹波トライアスロン大会in南丹の平成29年度開催に向けた経費を地元南丹市等と組織する実行委員会に対して負担	500	文化スポーツ部 ③
	京都新光悦村賑わい創出事業費	新光悦村の賑わいづくりや認知度向上を図ることにより、新光悦村への入居に繋がる取組を実施	2,000	商工労働観光部 ⑥
	「森の京都」クラフトモール活用事業費	京都新光悦村への誘致活動の一環として、職人工場の立地、村の活性化を推進するため、未分譲区画に設置した移動工場の広報及び維持管理を実施	1,000	商工労働観光部 ⑥
	観光プランコンテストの開催など若者視点による新たな観光ツアー開発事業費	高校生・大学生から若者目線の観光プランを提案してもらおうコンテストを開催	1,500	南丹広域振興局 ②
<b>小 計</b>			<b>529,475</b>	
<b>3 林業振興と森林文化の継承</b>				
	丹波広域基幹林道の機能を活かした生産体制強化事業費	丹波広域基幹林道を生かした路網の集中整備と森林整備を促進し、木材資源の供給体制を強化	299,240	農林水産部 ⑨
	林業「森世紀」創造戦略事業費	府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策や京の文化を支える「伝統工芸の森」の整備を実施	52,415	農林水産部 ⑨
<b>小 計</b>			<b>351,655</b>	
<b>総 計</b>			<b>958,630</b>	



平成29年度 当初予算案主要事項説明

共 通

事業名	「お茶の京都」事業費		
予算額	1,954,386千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 美しい茶畑景観やお茶の文化を維持・継承するとともに、その魅力をさらに高め、国内外に発信することにより、大交流圏を形成するため、「お茶の京都博」を開催し、DMOを活用しながら、地域の魅力を活かした地域振興や産業振興を推進する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>○ 「お茶の京都博」開催等によるお茶文化の価値・魅力の発信 220,650千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宇治茶や茶畑景観等の地域の価値・魅力を再発見し国内外に発信するイベント「お茶の京都博」を開催し、多くの人々が訪れる大交流圏を形成</li> <li>・宇治茶の世界文化遺産登録推進のための景観資産価値向上</li> <li>・美しい茶畑景観を継承するための「山なり茶園」の生産設備整備支援 等</li> </ul> <p>○ DMOによる「お茶の京都」の持続的展開と、受入基盤の強化 496,175千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地域づくりの中核・舵取り役として、DMOにより観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出</li> <li>・宇治茶のプレミアムブランド化の取組の推進</li> <li>・統一感のある魅力的な景観形成を図るための修景整備の推進 等</li> </ul> <p>○ 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開 1,237,561千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・茶業研究所の機能強化のためのリニューアル整備の実施</li> <li>・乗用摘採機に対応するための急傾斜茶園の緩斜面への整備</li> <li>・宇治茶生産の効率化と高品質化のための荒茶集出荷に係る施設整備や個別製茶に必要な機械導入を支援 等</li> </ul>		
担当課・担当名	<p>①企画理事付 企画総務課 総務企画担当</p> <p>②計画推進課 計画・地域担当</p> <p>③スポーツ振興課 国際大会等誘致担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当</p> <p>④観光振興課 観光振興担当</p> <p>⑤農村振興課 地域活性化担当 計画基盤担当</p> <p>⑥流通・ブランド戦略課 研究普及担当</p> <p>⑦農産課 宇治茶・特産振興担当</p> <p>⑧交通政策課 整備担当</p>	課・担当電話番号	<p>075-414-4529</p> <p>075-414-4336</p> <p>075-414-4347</p> <p>075-414-4252</p> <p>075-682-8913</p> <p>075-414-4841</p> <p>075-414-4906</p> <p>075-414-5048</p> <p>075-414-4968</p> <p>075-414-4944</p> <p>075-414-4360</p>

# 「お茶の京都」事業一覧

(単位:千円)

NO	事業名	概要	予算額	部局名	
<b>1 「お茶の京都博」開催等によるお茶文化の価値・魅力の発信</b>					
新	「お茶の京都博」開催事業費	宇治茶の価値・魅力を国内外に発信することで、多くの人々が訪れる大交流圏を形成するため、平成29年度のターゲットイヤーに「お茶の京都博」を開催	137,750	企画理事付 農林水産部	①
新	全国手もみ技術競技会事業費	宇治茶製法手もみ技術の文化的な価値の向上を図るため、「お茶の京都」のターゲットイヤーに合わせて、府下では初開催となる全国的な手もみ競技会の開催支援を行う	900	農林水産部	⑦
	「お茶の京都博」UJI-CHA Fair開催事業	お茶の淹れ方など宇治茶文化の普及啓発を図るとともに、市町村イベントをつなぎ、「お茶の京都博」の盛り上げを図る	7,000	山城広域振興局	②
	「お茶の京都」市町村支援強化事業費	「お茶の京都」における戦略拠点形成を府・市町村で連携・協働して推進するため、市町村ごとのマスタープランに記載された「お茶の京都」関連事業等に対して助成	30,000	企画理事付	①
	宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業費 (「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	宇治茶の世界文化遺産登録に向けて、宇治茶生産の景観の資産価値向上及び府民運動の拡大を推進	10,000	農林水産部	⑦
	宇治茶生産景観継承支援事業費 (「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	美しい茶畑景観を継続させるため、「山なり茶園」における生産設備整備等を支援	20,000	農林水産部	⑦
	地域活性化スポーツ国際大会等誘致推進費(ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ開催負担金)	ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催を通じて、宇治茶の魅力を世界に発信	5,000	文化 スポーツ部	③
新	「お茶の京都」体験型観光による観光消費額倍増プロジェクト	若者等の誘客を図るとともに、「お茶の京都」DMOと連携し、地域資源を活かした体験型観光により滞在時間を伸ばし、観光消費額の増を図る	10,000	山城広域振興局	②
<b>小 計</b>			<b>220,650</b>		
<b>2 DMOによる「お茶の京都」の持続的展開と、受入基盤の強化</b>					
	「お茶の京都」DMO推進事業費	観光地域づくりの中核・舵取り役として、観光交流・観光消費額の拡大や、地域資源のブランド化を図り、地域の稼ぐ力を創出	61,900	企画理事付	①
新	「もうひとつの京都」観光PR事業費(共通)	「海の京都」「森の京都」「お茶の京都」「竹の里・乙訓」の魅力ある観光情報を積極的に発信し、府域への観光誘客を図る	9,000	商工労働 観光部	④
	地域構想推進美観事業費(共通)	統一コンセプトに基づく観光関連施設の外装改修等の修景に必要な経費に対する助成	10,000	商工労働 観光部	④
	「もうひとつの京都」市町村景観整備支援事業費	市町村が景観形成のための条例や計画等を策定した上で実施する、民間施設等の修景整備を支援	25,000	企画理事付	①

(問合せ先)

NO	事業名	概要	予算額	部局名
新	「命の里」農山漁村里力再生事業費(共通)	過疎化・高齢化が進む農山漁村において、集落が連携した「里力」の再生活動を総合的に支援	94,500	農林水産部 ⑤
	京都移住促進プロジェクト事業費(共通)	農山漁村の担い手が減少する中、新たな担い手の確保を核とした都市との共生によるまちづくりを総合的に推進し、活力ある地域を創出	262,975	政策企画部・商工労働観光部・農林水産部 ⑤
	地域公共交通網再構築事業費(駅再生プロジェクト推進事業)(共通)	公共交通の維持確保を図るため、市町村が実施する駅及び駅周辺の賑わい復活、交通結節機能の再生への取組に対して助成	32,800	建設交通部 ⑧
	<b>小 計</b>		<b>496,175</b>	
<b>3 「お茶の京都」を支えるお茶産業の新展開</b>				
新	茶業研究所機能強化事業費	企業・大学等との連携・交流機能の強化など、茶業研究所のリニューアルを実施	323,000	農林水産部 ⑥
	農林水産業基盤整備事業費	高品質な宇治茶を生産し、農家所得の向上と産地の活性化を図るため、茶園の再整備及び施設・機械の導入を支援	911,061	農林水産部 ⑦
	宇治茶ブランド力強化事業費(「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	「プレミアム宇治茶認証制度」の体制づくりと認証茶のPR及びお茶の味表現チャートを活用したバイヤーズガイドによる販売促進により宇治茶の消費拡大を図る	2,000	農林水産部 ⑦
	宇治茶荒廃茶園防止モデル事業費(「お茶の京都」を支える宇治茶生産総合対策事業費)	今後、個人管理が困難になっていく山城地域の優良茶園を、荒廃茶園にさせないために、農業法人が茶園を維持管理・活用するモデルづくりを推進	1,500	農林水産部 ⑦
	<b>小 計</b>		<b>1,237,561</b>	
<b>総 計</b>			<b>1,954,386</b>	

共通-3-(2)

平成29年度 当初予算案主要事項説明

企 画 理 事

事業名	みやこづくり推進事業費		
予算額	5,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 目的</b></p> <p>「明日の京都」に基づき、府域の北から南まで、すべての地域が活力ある「みやこ」として輝くことができる地域づくりを進める「みやこ構想」について、セカンドステージの実現に向け、構想に共通する横断的な課題の解決を図ること等により、個々の構想の取組を強化する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p><b>&lt;構想支援事業&gt;</b></p> <p>(1) 参与（京都情報発信機能強化担当）の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏でのネットワーク構築、販路開拓、企業誘致、国際交流、情報収集・発信等を行う参与を配置し、首都圏での取組を強化</li> </ul> <p>(2) みやこ構想サポートチーム等の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みやこ構想サポートチーム、参与（景観デザイン担当）を配置し、取組のブラッシュアップや情報発信を強化</li> </ul>		
担当課・担当名	企画理事付	課・担当電話番号	075-414-4529

平成29年度 当初予算案主要事項説明

企 画 理 事  
文化スポーツ部  
商工労働観光部  
農 林 水 産 部

事業名	新・世界遺産事業費		
予算額	107,987千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p><b>1 目的</b> 「天橋立」「宇治茶」の世界遺産登録を推進し、府域全体の活性化を図る。また、「和食」の無形文化遺産登録を踏まえ、和食文化の保護・継承や世界への発信の強化を図るための取組を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 「天橋立」の世界文化遺産の登録推進 (文化政策課) <span style="float:right">2,000千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・天橋立の普遍的価値を高めるための調査研究の強化</li> <li>・地元等でのシンポジウム開催を通じて、世界遺産登録へ向けた取組を広く周知</li> </ul> </p> <p>(2) 「宇治茶」の世界文化遺産の登録推進 (農産課) <span style="float:right">10,000千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界遺産登録に向けた宇治茶生産の景観の資産価値向上</li> <li>・府民運動の拡大に向けた「宇治茶府民カレッジ」の開設 等</li> </ul> </p> <p>(3) 和食文化の保護・継承・発展 <span style="float:right">95,987千円</span>  <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都・和食文化推進会議」運営によるオール京都体制での和食文化の推進 (企画理事付)</li> <li>・府立大学における高等教育機関設置に向けた準備への支援 (大学政策課)</li> <li>・「京都・和食の祭典」や「御食国・和食の祭典 (仮称)」の開催による和食文化の魅力発信 (観光振興課)</li> <li>・エコノミック・ガーデニング推進センターに「京の食」部会を設置し、販路開拓等を推進 (ものづくり振興課)</li> <li>・京の食文化を活かした、新製品等開発を促進 (ものづくり振興課)</li> </ul> </p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>企画理事付 文化政策課 企画・生涯学習担当 大学政策課 大学政策担当 ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当 観光振興課 観光振興担当 農産課 宇治茶・特産振興担当</p>	<p>課・担当電話番号</p>	<p>075-414-4529 075-414-4217 075-414-4526 075-414-5106 075-414-4841 075-414-4944</p>

平成29年度 当初予算案主要事項説明

企 画 理 事  
 文化スポーツ部  
 商工労働観光部

事業名	和食文化推進事業費（再掲）		
予算額	95,987千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>和食のユネスコ無形文化遺産登録を踏まえ、和食文化を保護・継承・発展させていくことが重要となる中で、京都に集積する文化・学術・技術・伝承・知恵等を活かし、オール京都で和食文化の保護等に取り組む体制を構築し、その多角的な魅力を発信する取組を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都・和食文化推進会議の運営（企画理事付） <span style="float:right">1,000千円</span>                      京都における和食文化の保護・継承・発展に携わる団体等のネットワーク化を図り、情報発信・共有等の取組を通じて、オール京都で和食文化を推進</p> <p>(2) 和食文化高等教育機関設置推進事業（大学政策課） <span style="float:right">36,000千円</span>                      和食文化の保護・継承を図るため、府立大学における高等教育機関設置に向けた準備に対する支援</p> <p>(3) 無形文化遺産「和食」発信事業（観光振興課） <span style="float:right">25,000千円</span>                      「和食」のユネスコ無形文化遺産への登録を契機に、和食文化を保護し、次の世代に継承するとともに、京都の食文化の魅力を発信し、観光誘客や産業振興を促進</p> <p>(4) エコノミック・ガーデニング推進センター（「京の食」部会）の運営（ものづくり振興課） <span style="float:right">3,000千円</span>                      エコノミック・ガーデニング推進センターに「京の食」部会を設置し、業種横断の支援体制によるブランド戦略の検討、発信、販路開拓等を実施</p> <p>(5) 「京の食」ブランド推進プロジェクト（ものづくり振興課） <span style="float:right">30,987千円</span>                      京の食文化を活かして、農業、伝統工芸、新技術等のいままでにない組み合わせによる新製品や新サービス開発を進めるため、コーディネータの配置やキャンペーンを実施</p>		
担当課・担当名	企画理事付 大学政策課 大学政策担当 ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当 観光振興課 観光振興担当	課・担当電話番号	075-414-4529 075-414-4526 075-414-5106 075-414-4841